

第59回

葛 飾 区 統 計 書

平成27年刊行
2015

葛 飾 区

ま え が き

ここに、第59回「葛飾区統計書（平成27年刊行）」を刊行いたします。

本書は、葛飾区の人口、産業、社会、文化などの各分野にわたり、平成26年度の統計調査結果を中心に、重要かつ基本的な統計資料を収録しています。この調査結果は、区の各種施策の立案、行政サービスの基礎資料として活用しています。

平成27年度も、統計法に基づく様々な統計調査を実施しました。特に、5年に1度実施される「国勢調査（調査期日：10月1日）」は、我が国の人口や雇用・就業の実態を把握するための、重要な調査です。そして、今回の調査による全国・各地域の集計結果は、将来の人口推計・人口移動予測・就労形態の動向把握など、国や地域等の将来像を分析するうえで、貴重なデータとして自治体・民間を問わず利用されます。区では、地方創生を進める中で、人口推計などこれらのデータを積極的に活用してまいります。また、今回の調査から、パソコンやスマートフォン端末を利用したオンライン回答による調査手法が取り入れられるなど、対象となる方々に便利で簡単にご回答頂ける取り組みを実施しました。今後も、効率的に各種の統計調査を実施する環境づくりに努めてまいります。

統計資料は、葛飾区の現状を理解し、未来を考えるうえで重要な情報です。本書を、区からの情報発信の一つとし、区民の皆様をはじめ、関係機関の方々に広くご活用いただければ幸いです。

最後に、本統計書の刊行にあたり、各種統計調査にご協力頂きました区民の皆様や事業所の方々をはじめ、自治町会の皆様、ならびに貴重な統計資料を提供していただいた関係各位に厚く御礼申し上げます。

平成27年12月

葛 飾 区 長

青 木 克 徳

凡 例

- 1 この統計書は葛飾区の人口、経済、社会および文化などの各分野に関する重要かつ基本的な統計資料を収録したものです。なお、統計表には他の区域と区別する必要のないかぎり葛飾区の名称を省いてあります。
 - 2 この統計書は平成26年度の統計を主として収録し、他の年または他の年度の統計は比較対照に資するために掲げてあります。
 - 3 統計書は特に頭注等にことわりのないかぎり、何年とあるのは歴年間（1月から12月）、何年度とあるのは会計年度間（4月から翌年3月）の事実を示し、何年末、何月末または何年何月何日現在とあるのはその期日現在の事実を示します。
 - 4 統計書の一般的説明は頭注とし、表中説明を要する個々の事項は原則として脚注にしました。また資料の出所は脚注の一部として各表ごとに掲げてあります。
 - 5 統計書の符号の用法は次のとおりです。
 - 「―」……………皆無または該当数字なし
 - 「…」……………不詳
 - 「0」……………0.5未満
 - 「△」……………減少を意味します。
 - 「x」……………事業所数が2以下のため秘密を保持するため公表を控えました。
 - 「±0」……………変動なし
 - 6 数字の単位未満は、四捨五入することを原則としました。そのため、合計の数字と内訳の計とが一致しない場合があります。
- ※ この統計書を作成するにあたり使用した各種統計資料には、詳細データが掲載されています。各種統計資料は、政策経営部政策企画課統計調査係で閲覧できます。
- ※ 国勢調査をはじめ、各種統計調査の結果については、確定値が出た後、順次統計書に掲載します。